

# 講演会 「本がもっている力とは？」



久保田 里花 氏

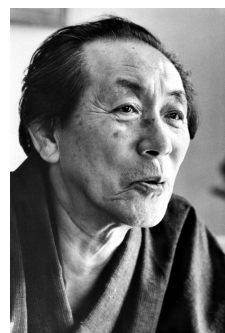
## <講師紹介>

久保田 里花 (くぼた りか) 氏

鹿児島県ゆかりの児童文学作家、椋鳩十(むくはとじゅう)(1905~87年)の孫娘。久保田さんは椋さんの次男の長女。子どもの頃から、椋さんが82歳で亡くなる高校1年まで一緒に暮らした。大学と大学院、学芸員として勤めたかごしま近代文学館で椋さんの詩や文学を研究し、子ども向けに椋さんの伝記「椋鳩十 生きるすばらしさを動物物語に」(あかね書房)を執筆した。自らも児童文学の作家として歩む久保田さんは、椋さんの生き方や命の大切さを多くの講演会で伝え感動を呼んでいる。



日本の村々に人たちが  
小さい 小さいよろこびを  
おっかけて生きている  
ああ美しい  
夕方の 家々の  
窓の灯りのようだ  
(亡くなる前日に、最後に残した詩)



**日時 令和4年10月8日(土) 10時30分~11時15分(10時00分~受付)**

新型コロナウイルス感染対策を実施して開催します(当日は、3~6年生の児童も参加)。

**会場 尾野見小学校体育館**

**主催 尾野見小学校家庭教育学級**

参加を希望される方は下記用紙に必要事項を記入し、学校へ提出してください。

----- 切り取り線 -----

## 第3回家庭教育学級申込み書

保護者氏名 ( )

10月8日(土)講演会に

( )人 出席します

**提出〆切り9月30日(金) 担任へ**